

施設別データ

施設名： 1040 衛生センター

所管部署： リサイクル推進課



施設の設置目的
徳山・新南陽・鹿野地区の市民及び事業所の汲取りし尿及び浄化槽汚泥を適正に前処理することで、生活環境の保全を行なうとともに公衆衛生の向上を図るための施設です。

【施設の概要】

施設分類	し尿処理施設	施設区分	し尿処理施設	単独複合施設の別	単独施設	
所在地	周南市若山2-3-1		駐車可能台数	3台	敷地面積	6,385㎡
			管理形態	直営	延床面積	392㎡
耐震診断の実施	対象外	構造耐震指標(Is値)	—	建物構造・階数	RC造	
耐震診断の結果	—		主要建物建築年	S47	1階	
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	80,077千円	
複合（併設）施設	—			パリアリの状況	—	
主な構成施設	主要施設	管理事務所、ボイラー室、電気室、管理人住宅等				
	主要設備	新投入受入槽、新貯留槽、脱臭装置、貯留槽、圧送ポンプ井				

【施設の利用状況】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	—	備考
年間共用日数	295日	293日	294日		
年間利用者数	7,941人	8,423人	8,212人		
年間搬入量	18,584kl	18,749kl	18,331kl		

【施設に関するコスト】

(千円)

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度
人件費	正職員	10,110	10,090	9,889
	嘱託職員	3,550	3,824	3,656
	臨時職員			
需用費	光熱水費	2,401	2,688	2,748
	修繕料	2,364	4,944	7,450
	その他	672	902	1,455
役務費		177	56	46
委託料		10,232	11,254	10,969
使用料・賃借料		15	15	19
指定管理料				
工事請負費		73,729	1,000	
公債費				
その他			363	18
減価償却費(公営企業会計のみ)				
支出合計		103,250	35,136	36,250
収入		52,500		

【特記事項】

- 平成22年度に衛生センターの能力増強工事（増設費用106,831千円）を実施し、平成23年度より新南陽、鹿野地域に加え、徳山地域のし尿・浄化槽汚泥も処理しています。徳山中央浄化センターの施設整備が完了後、市内の全域のし尿・浄化槽汚泥の全量を徳山中央浄化センターで処理する予定になっています。
- この施設の利用者は、し尿及び浄化槽汚泥収集事業者です。
- 中央浄化センターで市内全域のし尿を処理する計画があり、実現すれば不要になる施設です。

コスト計算

市が支払うコスト（支出-収入）	50,750	35,136	36,250
処理量 1 Klあたりのコスト(円)	2,731	1,874	1,978
市民 1 人あたりのコスト（円）	339	235	242